

Unified Communications Manager Business Edition 3000 のバックアップと復元の手順

TAC

Document ID: 115984

Updated: 2013 年 3 月 27 日

著者 : Cisco TAC エンジニア、Peter Lum Hee



[PDF のダウンロード](#)



[印刷](#)

[フィードバック](#)

関連製品

- [Cisco Business Edition 3000](#)

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[手順](#)

[バックアップ](#)

[復元](#)

[関連情報](#)

[Cisco サポート コミュニティ - 特集対話](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Unified Communications Manager Business Edition 3000 でのバックアップおよび復元方法について説明します。

前提条件

要件

Cisco CUCM Business Edition 3000 に関する知識があることが推奨されます。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Media Convergence Server (MCS) 7890 サーバ上で実行される Cisco CUCM Business Edition 3000
- SFTP サーバ
- USB ドライブ

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

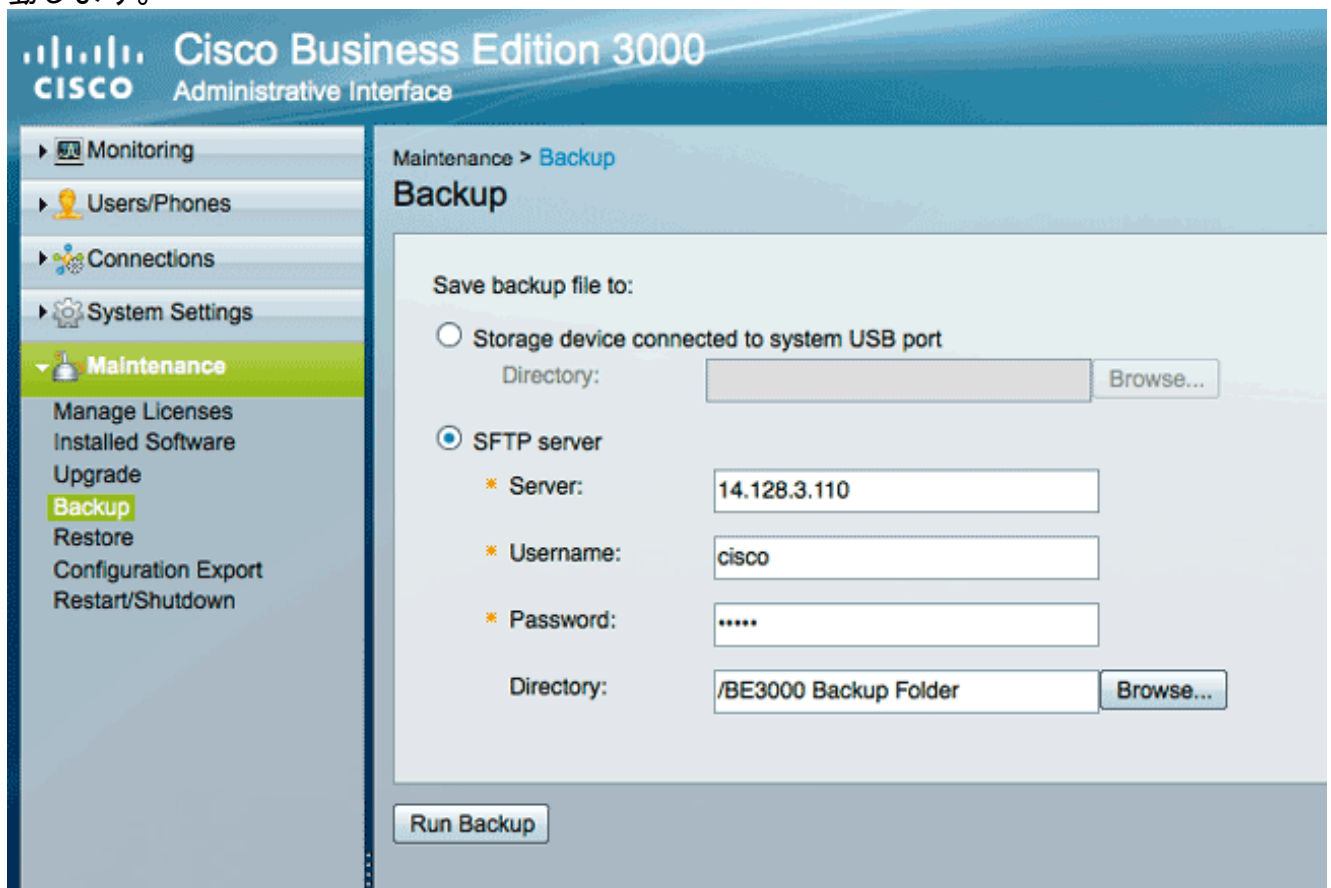
ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

手順

バックアップ

以下の手順に従って、Cisco Unified Communications Manager Business Edition 3000 をバックアップします。

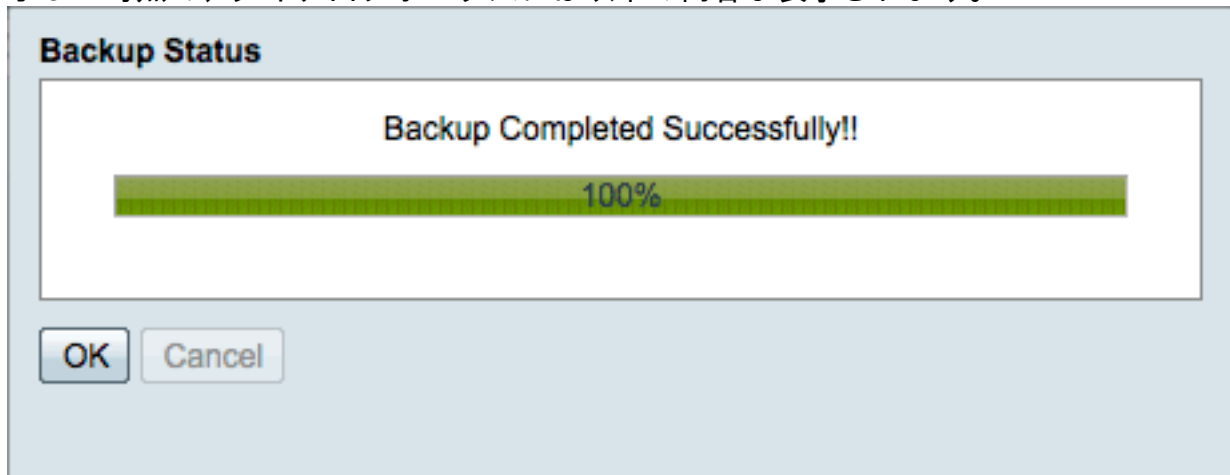
1. Cisco Business Edition 3000 管理インターフェイスを開き、[Maintenance] > [Backup] に移動します。



2. [Backup] ページで、バックアップ ファイルを保存する場所を選択します。バックアップフ

ファイルは、システム USB ポートに接続されたストレージ デバイスまたは SFTP サーバに保存できます。システム USB ポートに接続されたストレージ デバイスにバックアップする場合は、[Storage device connected to system USB port] オプション ボタンをクリックして、ファイルを保存する場所を入力します。SFTP サーバにバックアップする場合は、[SFTP server] オプション ボタンをクリックして、サーバ IP アドレス、ユーザ名とパスワード、およびバックアップ ファイルを保存する場所を入力します。

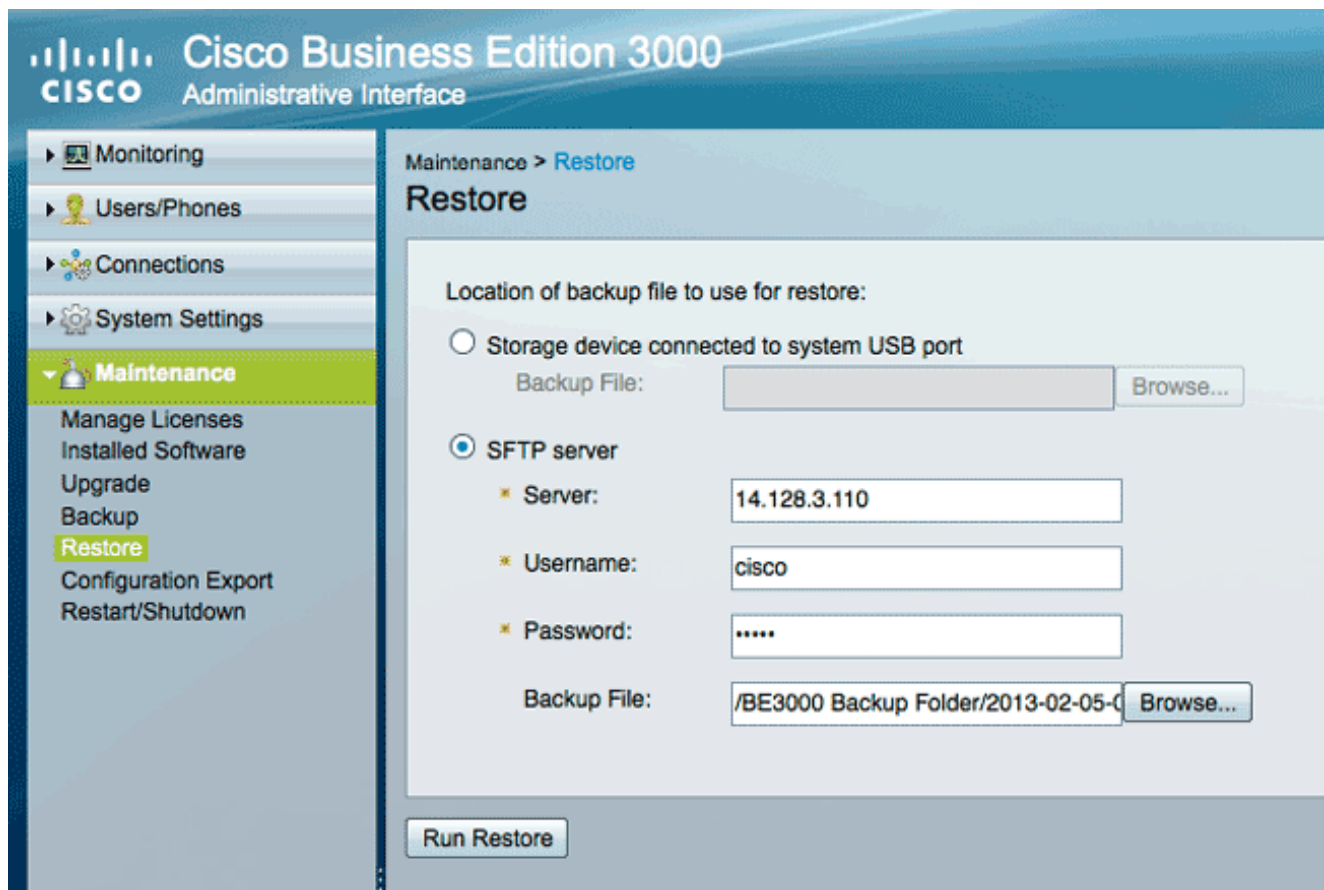
3. [Run Backup] をクリックします。[Run Backup] ボタンをクリックすると、[Backup Status] ダイアログボックスが開き、バックアップの進行状況が表示されます。バックアップが完了した時点で、ダイアログボックスには以下の内容が表示されます。



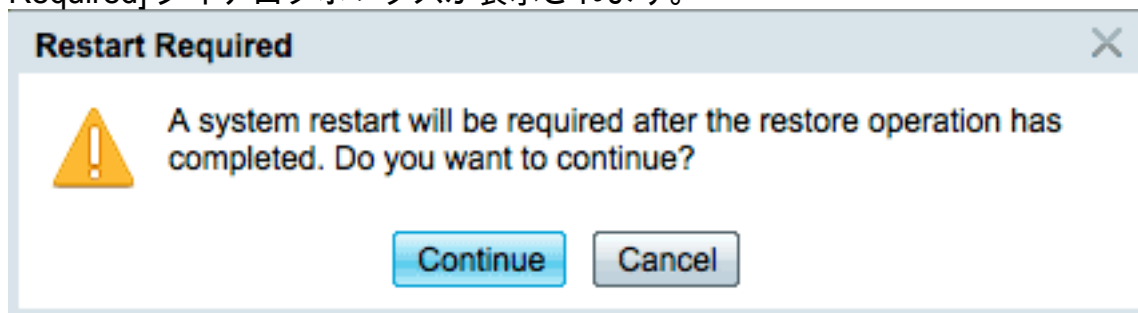
[復元](#)

以下の手順に従って、Cisco Unified Communications Manager Business Edition 3000 を復元します。

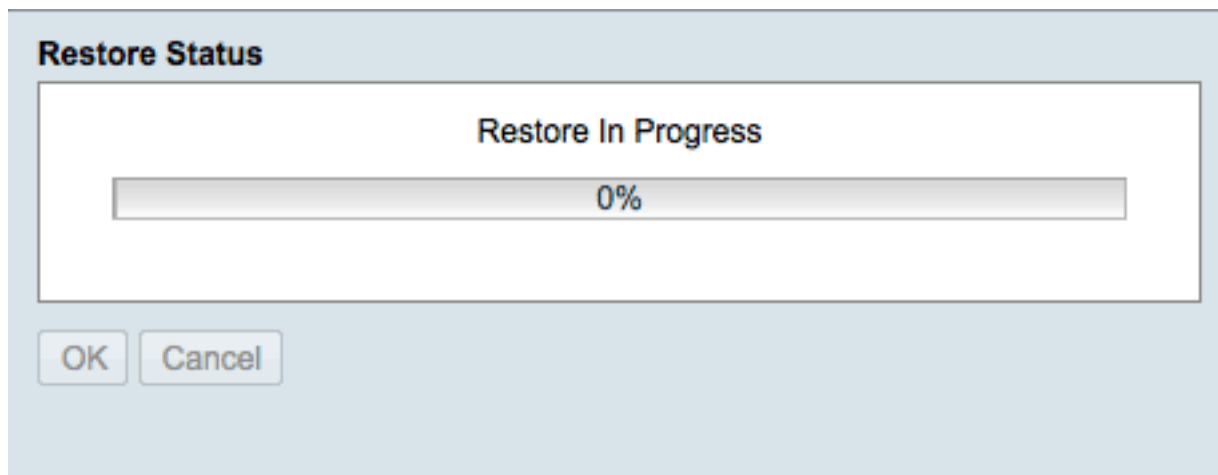
1. Cisco Business Edition 3000 管理インターフェイスを開き、[Maintenance] > [復元] に移動します。



2. [Restore] ページで、復元するバックアップファイルが置かれている場所を選択します。システム USB ポートに接続されたストレージ デバイスから復元する場合は、[Storage device connected to system USB port] オプション ボタンをクリックして、バックアップファイルの場所を入力します。SFTP サーバから復元する場合は、[SFTP server] オプション ボタンをクリックして、サーバ IP アドレス、ユーザ名とパスワード、およびバックアップファイルの場所を入力します。
3. [Run Restore] をクリックします。[Run Restore] ボタンをクリックすると、[Restart Required] ダイアログボックスが表示されます。

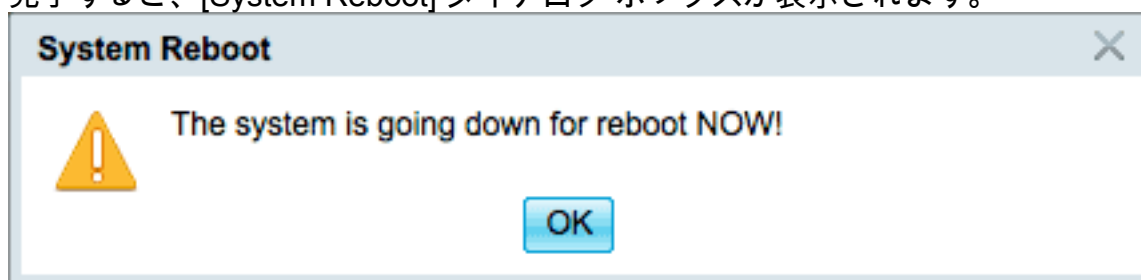


4. 復元完了後にシステムが再起動できるように、[Continue] をクリックします。[Restore Status] ダイアログ ボックスが開き、復元の進行状況が表示されます。

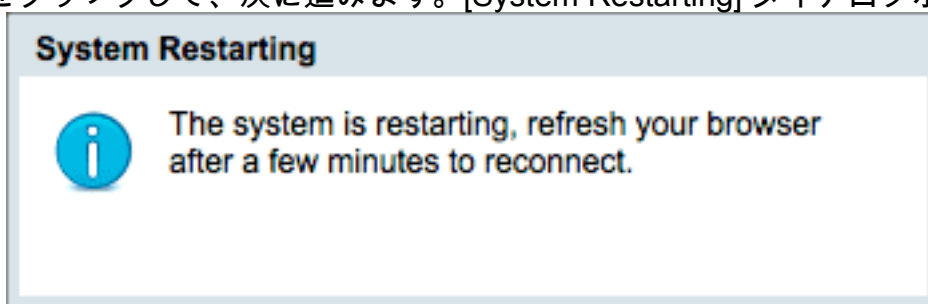


復元が

完了すると、[System Reboot] ダイアログ ボックスが表示されます。



5. [OK] をクリックして、次に進みます。[System Restarting] ダイアログボックスが表示され



ます。

6. 数分後にブラウザを更新し、再接続します。

システムが再起動して復元が完了すると、システムがバックアップから復元された状態になっています。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)

このドキュメントは有用でしたか。 [はい いいえ](#)

フィードバックいただき、ありがとうございました。

[サポート ケースのオープン](#) ([シスコ サービス契約](#) < ts generic='1' nval='P%1,2%%'が必要 です)。

Cisco サポート コミュニティ - 特集対話

[Cisco サポート コミュニティ](#)では、フォーラムに参加して情報交換することができます。

このドキュメントで使用されている表記法の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

Updated: 2013 年 3 月 27 日

Document ID: 115984